

和泉市生涯学習・スポーツ推進計画

令和5（2023）年度～令和14（2032）年度

第1章 計画の基本事項

1. 計画策定の趣旨

- ◆「第2次和泉市生涯学習推進プラン」及び「和泉市スポーツ推進基本計画」がいずれも計画期間の最終年度を迎えるにあたり、両計画を統合し、生涯学習とスポーツを、共通の理念と方針に基づき相互に連携しながら推進。
- ◆「第3次和泉市子どもの読書活動推進計画」についても、今後は新計画に統合。
- ◆これまでの計画には位置づけられてこなかった美術館・文化財・青少年関連施策を含め、生涯学習・スポーツ関連施策の総合的な指針となる計画として策定。

2. 計画の位置付け

- ◆第5次和泉市総合計画、和泉市教育大綱、和泉市教育振興基本計画を上位計画とし、各計画が示した基本理念と基本方針に基づいて策定。
- ◆第3次和泉市子どもの読書活動推進計画については、現行計画が終了する令和6年3月をもって本計画への統合を予定。
- ◆SDGsの17のゴールを意識しながら、生涯学習・スポーツの推進に取り組む。



第2章 まちの現状と今後の課題

- ◆少子高齢化の進展と地域社会の変化、デジタル技術の発展やグローバル化に伴う変革への対応、共生社会の実現に向けた取組の必要性等の社会的課題。
- ◆人生100年時代を見据えた生涯学習、障がい者の参加促進、感染症拡大の影響とインターネットの活用等の新たな展開等の国内動向。
- ◆大阪府が推進する教育コミュニティづくりや第3次大阪府スポーツ推進計画との連携。
- ◆令和4年7月～8月に実施した市民意識調査結果が示す、公的な学習機会への潜在的なニーズ、デジタル技術を活用した学習への関心の高まり、運動・スポーツへの参加の2極化傾向、誰もが参加しやすい環境整備へのニーズ等。

計画見直しの視点

- ・生涯学習・スポーツ・子ども読書の計画を順次統合し、美術館・文化財・青少年関連施策を含め、共通の理念基本方針に基づいた施策の推進と連携体制の強化を図る。
- ・市民が主体的に地域課題に取り組む環境づくりに向け、市民ニーズに即した施設整備、まちづくりの活動につながる学習機会の提供等の取組の充実、地域コミュニティとの関わりを通して刺激を与えあえるつながりの場の構築を図る。
- ・誰もが学習・スポーツに参加できる環境づくりのさらなる推進に向け、活動への参加を支援する取組や活動機会の充実を図る。

第3章 VISION 2032（めざすまちの姿）

1. 基本理念



2. 分野横断的な基本方針

（1）くわる：だれもが参加できる環境の整備

◆重点取組◆

- ・アリーナ機能を備えた市民体育館の整備・（仮称）北部総合スポーツセンターの整備
- ・生涯学習ポータルアプリ

（2）つながる：新しい活動やつながりのきっかけとなる機会の提供

◆重点取組◆

- ・いずみ市民大学の学部拡充
- ・e スポーツ等新たなスポーツの活用

（3）ひろがる：生涯学習・スポーツを通じたまちづくりの推進と人材の育成

◆重点取組◆

- ・部活動指導者の人材育成

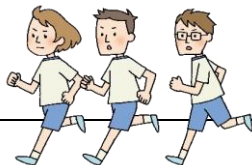


第4章 生涯学習の推進

1. すべての市民に開かれた学習環境の整備【くわわる】	
(1) 生涯学習施設の整備	①生涯学習の拠点となる施設の維持管理 ②施設利用の利便性の向上
(2) 施設の運営体制の充実	①施設運営における専門性の確保と職員の資質向上 ②施設間連携の強化
(3) 情報提供の充実	①生涯学習情報の集約と発信 ②多様な媒体を活用した情報提供の充実
(4) 学習支援の体制整備	①誰もが参加しやすい学習環境の整備 ②基礎的な学習の場の確保 ③市民の学習を促進する取組の充実
2. 多様なニーズに応じた学習機会の提供【つながる】	
(1) 生きがい・社会参加につながる学習の場の充実	①幅広いニーズに応じた学習機会の提供 ②市民の自主的・継続的な学習につながる支援 ③サポートを必要とする市民を対象とした学習機会の提供 ④文化・芸術事業の推進 ⑤本市の歴史や文化財等に関する学習機会の充実 ⑥友好姉妹都市との交流
(2) 社会的課題に応える学習機会の提供	①市民の生活上の必要に即した学習機会の提供 ②人権問題・社会問題に関する学習機会の提供や啓発・情報発信 ③古文書をはじめとする地域資料や歴史公文書の適正な保存・研究・公開の推進 ④障がいのある人の生涯にわたる多様な学びの支援
(3) 子どものための学校外教育の充実	①子どもの学習・体験機会の充実 ②青少年事業の充実 ③家庭教育の支援
3. 生涯学習を通じたまちづくりと人材の育成【ひろがる】	
(1) 市民主体の活動の育成と支援	①市民主体の学習・文化活動の支援 ②市民主体の活動につながる生涯学習の推進
(2) 人材の育成	①支援者の育成 ②地域活動の担い手の育成 ③グローバル人材の育成
(3) 和泉市のまちづくりや文化財継承の担い手の育成	①まちづくりや市民協働活動の担い手の育成 ②市民と連携した文化財・資料の管理・継承と積極的な活用
4. 読書活動の推進	
(1) 読書・学習支援体制の充実	①図書館サービスの充実 ②図書館ボランティアとの連携 ③切れ目のない読書活動支援
(2) 子どもの読書活動推進	①家庭・地域における読書活動の推進 ②就学前施設・小中学校等と連携した読書活動の推進 ③子ども・若者を対象とした読書活動の推進



第5章 スポーツの推進

1. 誰もがスポーツができる環境の整備【くわわる】		
(1) スポーツ施設の整備・充実	①新たなスポーツ施設の整備 ②既存スポーツ施設の機能強化 ③学校体育施設の開放	
(2) スポーツや運動に関する情報提供体制の充実	①情報提供の充実 ②新しい運動・スポーツに関する情報発信	
2. 多様なニーズに応じたスポーツ活動の機会の提供【つながる】		
(1) 競技スポーツの振興	①競技スポーツの育成支援 ②観戦機会の創出	
(2) 地域でのスポーツを通じた交流の促進	①スポーツ推進委員による地域スポーツ活動の推進 ②トップアスリートとの交流機会の創出	
(3) スポーツ活動のきっかけづくり	①だれもが参加できるスポーツ事業の実施 ②市内ランニングコースの周知・活用 ③市民スポーツ大会への支援	
(4) ライフステージに応じたスポーツ活動の促進	①子どもを対象としたスポーツ機会の充実 ②誰もが参加しやすいスポーツ機会の充実	
3. スポーツ活動を支援するまちづくり【ひろがる】		
(1) スポーツ活動を支える人材の育成や連携の強化	①スポーツ活動を支える人材（人材バンク） ②スポーツを支える活動への参加促進	
(2) 関係機関や団体との連携強化	①応援サポーターの推進 ②大学・民間団体との連携	

第6章 計画の推進

1. 計画の推進体制

◆生涯学習・スポーツに関する施策・事業を行う関係各課との連携体制を構築し、相互に情報共有や調整を行いながら取り組む。

◆民間事業者や市民団体・NPO等による取組との連携・協働についても検討。



2. 計画の評価・検証

◆本計画に基づく施策・事業の実施・進捗状況については、教育委員会及び本計画の進行管理を行う協議会等において報告し、計画の推進や取組の見直しについて意見を受ける。

◆目標指標・進捗管理指標の設定。

	生涯学習の推進	スポーツの推進
目標 指標	○生涯学習施設の利用者数 ○生涯学習ポータルアプリ登録者数 ○地域活動・まちづくりにつながる講座の参加者数 ○市民1人あたりの市立図書館貸出点数	○社会体育施設の利用者数 ○週に1回以上運動・スポーツを行う人の割合 ○体育協会各連盟加入者総数

和泉市生涯学習・スポーツ推進計画
概要版

発行日：令和5年3月
発行：和泉市 編集：和泉市教育委員会生涯学習推進室
〒594-8501 大阪府和泉市府中町二丁目7番5号
TEL：0725-41-1551（代表） FAX：0725-41-0599